

試合番号 007

開催日 2024/05/06



2024年度 第72回黒鷲旗 全日本男女選抜バレーボール大会 男子 会場: Asueアリーナ大阪

観客数: 4, 203 14:05 終了時間: 16:36 試合時間: 02:31 主審: 中山 開始時間: 副審: 明井 寿枝

パナソニックパンサーズ



監督: ティリ ロラン ・チ: 白澤 健児

算: 勝 通 敗

ポイント:

第1セット 21 25 [00:33] 第2セット 25 21 [00:28] 3 第3セット 17 25 [00:24] 第4セット 28 26 [00:34] 第5セット 11 15 [00:20] ポイント 【】内はセット時間 ポイント

サントリーサンバーズ

監督:山村宏太 -チ:オリビエ キャット

通 算:

ポイント:



<監督コメント>

最後まで諦めずに戦え、本当に素 晴らしい試合になりました。選手、 スタッフの皆様ありがとうございま した

こん。 毎日試合が続く大会、選手はもちろんファンの皆様も大変お疲れ様でした。応援して下さった皆様、ありがとうございました。今後ともよろがとなる。 |がとうございました。* |しくお願いいたします。

() 内は交代選手 西川 藤中(謙) 垂水 柏田) ((高橋(塁)) (第 深津 西山 ムセルスキ 大字 25 21 セット) (清水 新 仲本 兒玉 アライン 鬼木) (

リベロ: リベロ: 永野 藤中(颯) 喜入 垂水 西山 藤中(謙) 大宅) (

西川 兒玉 柏田 鬼木 25 21) (高橋(塁) 深津 仲本 ムセルスキー アライン リベロ リベロ・

喜入 永野 藤中(颯) 垂水 西山 佐藤 藤中(謙)) 新 西川 兒玉 ムセルスキ 大宅 17 25 中村 ツト 深津 仲本 アライン 鬼木 高橋(塁)

リベロ 永野 リベロ : 藤中(颯) 深津 西川 藤中(謙) 大宅 第 4 仲本 垂水 佐藤 鬼木 28 ・セット 26 高橋(塁)) (兒玉 西山 ムセルスキー アライン) () (

藤中(颯)

リベロ : 西川 垂水 佐藤 藤中(謙)) 高橋(塁)) (深津 西山 ムセルスキ 大宅 11 15 t) 仲本 アライン 兒玉 鬼木

リベロ : 永野 藤中(颯) 喜入 リベロ:

<監督コメント>

SUNBIRDS

本日もサンバーズへのご声援ありがとうございました。 決勝に相応しい試合だったと思いますし、ただただパナソニックに試合に臨む、変勢は素晴らしかとできるサンバー サカセンギャ | 我々サンバ-ームを離れたりバレーボールから |チームを離れたッハレーホールかっかになります。私もその中の一人ですが、一人のバレーを、のからしてこの大会から。今後といった。は、近れば、一大のないないは、ボスパー・ボールの発展のといいました。 ぜひバレーボー -ルの発展の為に なる大会になってほしいとお思いま

す。 最後になりますが支えてくださっ た全ての関係者に心よりお礼を申し 上げます。本当にありがとうござい ました。又、どこかでお会いしましょう!!

<要約レポート>

Vリーグファイナルと同様の顔合わせとなったパナソニックパンサーズとサントリーサンバーズの戦いは、地元大阪の応援を背にフルセット までもつれ込む大接戦となった。

第1セット、サントリーはムセルスキーを中心に、パナソニックは西山を中心にゲームを組み立て 一は柏田のスパイク、大宅のブロックから14―11と一歩抜け出すと、そのまま優位に進め先取する ムを組み立て、相手の様子を伺う。セット中盤、サント

第2セット、お互い譲らない展開が続くが、終盤パナソニックは垂水のサーブから相手のレシーブを崩し有利に組み立てると、仲本、西川の 4連続ポイントで24-20とリードし、セットを奪い返す。 第3セット、サントリーは柏田に代わり佐藤を投入し、序盤から流れを変えようと試みる。これが功を奏し12-7とリードする。パナソニッ セットを落とす

。 後がなくな 第4セット、後がなくなったパナソニックはリベロ永野を中心に粘りを見せるが、サントリー・ムセルスキーの高さに苦戦を強いられ、22-20とリードを許しこのまま終わるかに見えた。しかし、パナソニックは、児玉のブロック、西山のスパイクで同点に並びデュースの末、最後は西川のサービスエースでファイナルセットへ持ち込む。 第5セット、両チーム共に一歩も譲らない展開が続き、8-7とサントリーリードでチェンジコートを迎える。パナソニックはコートチェンジ後、西山のサーブから3連続ポイントをあげ逆転に成功するが、サントリーはムセルスキーのスパイク、藤中、大宅のブロックで4連続ポイントをよば、サスパイク、藤中、大宅のブロックで4連続ポイ

トをあげ、 サントリー 粘るパナソ を振り切った 2大会ぶりの王座奪還、 また、Vリーグに続いて2冠を達成した。

作成者: 黒田 拓也

リベロ

永野

試合番号 017

開催日 2024/05/06

2024年度 第72回黒鷲旗 全日本男女選抜バレーボール大会 女子 会場: Asueアリーナ大阪

観客数: 4, 203 開始時間: 11:05 終了時間: 12:25 試合時間: 01:20 主審: 高橋 副審: 服部 篤史

デンソーエアリービーズ



監督: 辻健志 -チ: 亀山 広

通 算: 勝

リベロ

川畑

中元

ポイント:

第1セット 13 25 [00:22] 第2セット 17 25 [00:30] 3 第3セット 12 25 [00:22] 第4セット ľ 1 第5セット ポイント 【】内はセット時間 ポイント

岡山シーガルズ

監督:河本昭義 -チ:吉田 啓佑

通 算: 勝 敗

ポイント:



<監督コメント>

まずは本大会が開催されたこと、 決勝の舞台で試合ができたことに、

次勝の無計で試合かできたことに、 皆様へ感謝を伝えたいです。 試合も終始、相手の堅いディフェ スを崩せず、ペースをつかめししまま進み、自分たちの強みを出した。 けることが難しかったが、選手回る。 ではよく話し、打開策を導き出そうとしていたことは素晴らしく思いま した

した。 今大会を通じて課題も多くあるの で、来シーズンに向けてさらに成長 していきたいです

、 本日は応援ありがとうございまし た。

() 内は交代選手 石倉 山下 中本 川島) (野田) (吉田 佐伯 第 麻野 構山 山城 宮下 25 13 ・セット (横田(紗)) () (山口 中元 金田 長瀬 ジュリア) (

リベロ: 川畑 リベロ: 城戸(陽)

	石倉	野田	中本	宮下	
	(吉田)	(山下)	第 ()	(小松原)	
17	横田(紗)	麻野	2 川島	長瀬	25
	()	(横田(真))	セッ()	(甲斐)	25
	ジュリア	中元	山城	金田	
1	(佐藤)	()	(濱田)	()	

リベロ・

小松原

城戸(陽)

金田

横田(紗) 石倉 山太 宮下 麻野) 野田 高柳 第3 ジュリア 山下 川島 長瀬 12 25 山口



) () (リベロ リベロ :

横田(真)



リベロ: リベロ :

<監督コメント>

最後の相手はデンソーエアリービーズかJTマーヴェラスかと予想してきた中、デンソーとの戦いとなりました。Vリーグで勝利して終わった相手なので、気を許して受け身の気持ちが出ないように意識して試合に 臨みました。

瞬みました。 選手達は、VCupかこの黒鷲旗、強 選がないの思いが、この黒鷲旗、強 を実力のというストレーンできまった。 実力はとができました。 川島キャプテン、はいいーーンの最後のすだ道を師れ、まずにいる ンの最後のするがが後れ、まずアンではとととながが後押しした。 く様とさとに、感謝しています。 ことに、感謝しています。 本当にありがとうございました。

<要約レポート>

第72回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会女子決勝戦は、5大会ぶり3回目の優勝をめざすデンソーエアリービーズと初優勝をめざす岡 山シーガルズの対戦となった。

1ン一カルスの対戦となった。 第1セット、岡山は金田の3連続アタックポイントなどで7‐1と大きくリードした。デンソーは、中元のバックアタックやなどで応戦する 、、岡山は中本のアタックなどで突き放し、リードを広げてセットを先取した。 第2セットも岡山の勢いは止まらず、川島のブロックや金田のアタックで9‐1とリードした。デンソーは石倉や横田(真)のアタックなどで 5-19と追い上げたが、岡山は中本がアタックを決め、このセットも取り切った。 デンソーは後がなくなった第3セット、中元のサービスエース、石倉のブロックで2‐0と好発進を切った。しかし、岡山はリベロ城戸を中 シとする堅いアタックレシーブからセッター宮下の多彩のよりでは、また。 心とする堅いアタックレシ た。最後は金田がアタックを決めて岡山が勝利をつかみ、悲願の初優勝を成し遂げた。